

▼フォーレン吸入麻酔液 [外] <製造中止>

【重要度】 【一般製剤名】 イソフルラン (U) Isoflurane 【分類】 吸入麻酔剤

【単位】 ▼mL [250mL/瓶]

【用法】 ■導入：0.5%から始めて徐々に濃度を上げ、4.0%以下の濃度で導入できる ■維持：2.5%以下の濃度

【透析患者への投与方法】 腎機能がさらに悪化するおそれがあるため慎重投与になっているが、無尿の透析患者では減量の必要はないと思われる (5)

【保存期腎不全患者への投与方法】 腎機能がさらに悪化するおそれがあるため慎重投与になっているが、減量の必要はないと思われる (5)

【特徴】 エトレン (エンフルラン) の構造異性体で化学的に安定で分解されにくい。強い呼吸抑制、気道刺激性のためマスクによる導入は難しい。血管拡張作用により血圧低下が見られるが、心拍数増加により心拍出量は維持される。脳血流増加が少ないため脳外科手術に適している。

【主な副作用・毒性】 呼吸・循環抑制・肺障害

【代謝】 ほとんど代謝されない (1)

【排泄】 平均 92.3%が未変化体のまま呼気中より排泄 (1)

【t1/2】 α 相 2~3min, β 相 50min (1)

【MW】 184.49

【TDMのポイント】 TDMの対象にならない。沸点 47~50°C

【更新日】 20200704

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。